

令和5年12月12日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

経済常任委員会

委員長 中野 大徳

経済常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査事項

- (1) 地域経済・生活環境の振興及び対応に関する調査
- (2) 第三セクターによる新会社設立運営に関する調査
- (3) JR只見線、国道289号線の開通に伴う観光振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) 薪エネルギー事業による森林資源の活用と地域振興に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 9月6日、9月11日、9月15日、10月31日、11月1日
- (4) 出席委員 中野大徳委員長、酒井正吉郎副委員長、三瓶良一委員、
小沼信孝委員、佐藤孝義委員、矢沢明伸委員

3. 調査結果及び意見

薪エネルギーについて、森林整備による間伐材を未利用資源として活用できるか、また、エネルギーの地産地消を通じて、町内における経済循環に結び付けられるかが大きな課題と共に調査事項であった。町の大きな政策として動き出した新エネルギーについて調査してきた結果、薪ステーションの運営業者も決定し森林資源を活用した地域振興への取り組みに委員会は重要政策として推進すべきと判断した。実際に稼働し事業が軌道に乗るまでには更に時間と費用が必要であり慎重に調査していく。

以上